

エフエム甲府に出演しました (2026-2 集期 第 2 弾)

放送大学で学ぶ学生の姿を紹介する目的で、2026 年 7 月 30 日、エフエム甲府「THE！カオリン！」に放送大学学生・金田康生（かなだ やすお）様が出演しました。

金田様が放送大学へ入学したきっかけは、息子さんの高校の三者面談で、大学教育について話を聞くうちに、自身も学びたいという思いが強まり、家族の応援も受けて入学を決意したという。長野県出身で 18 歳から山梨県で生活し、現在は工場で品質管理・品質改善の業務に従事しているという。

2025 年 4 月に選科履修生として興味のある科目を学び、2026 年 4 月から全科履修生として入学。最長 10 年間在籍でき、仕事と両立しながら無理なく卒業を目指せる点に魅力を感じていると語った。単位が取りきれない場合でも再入学が可能で、柔軟な学びの仕組みも魅力であると紹介していただいた。

学習は自宅や図書館で行い、授業はスマートフォンやパソコンで視聴。印刷教材も使い、繰り返し学ぶことで理解を深めているとのこと。学費は履修科目数に応じて支払うため、時間的にも経済的にも無理なく続けられているという。



←スタジオ内の様子

現在、ゼミやサークル活動には仕事の都合で参加していないが、異分野の学生との交流には興味があると話された。

放送大学に入学して、特に印象に残った出来事として、2026 年 4 月の入学式をあげ、参加者の経歴が非常に多彩で、元アナウンサー、現役歌手、元教員、保育士、高専からの編入者、大学院生、さらには著書を複数持つ方まで幅広い背景を持つ学生が出席されていたと話されました。

また、6 コースすべてを修了した「名誉学生」が山梨学習センターだけで 8 名いると知り、学び続ける姿勢に強い刺激を受けたと語られた。

山梨学習センターの環境については、図書室についても、静かで空調が良く、集中しやすい環境で、食事スペースもあるので、1 日を通して学習するのに適していると高く評価して

いただいた。放送大学の授業だけでなく、資格試験の勉強にも活用していると述べられた。

最後に、放送大学の魅力について。普段 YouTube の解説動画を視聴することが多いものの、知識が断片的になりやすいと感じている、その点、放送大学の授業は体系的に整理されており、点在していた知識がつながる感覚があると評価されていた。また、入学を迷っている方に向けては、まずは選科履修生や科目履修生として 1 科目から始めることを勧められた。気軽に始められる一方で内容は本格的であり、そこが放送大学の大きな魅力であると締めくくられた。

収録の最後には、放送大学は年 2 回（4 月・10 月）入学の機会があり、現在は 2026 年 2 学期（10 月入学）の出願を受け付けている旨、案内した。

今回の収録は終始円滑に進行し、金田様の丁寧で落ち着いた語り口により、放送大学の魅力が具体的かつ分かりやすく伝わる内容となった。特に、入学式での多様な学生の存在や学習センターの環境に関するエピソードは、放送大学の学びの幅広さと奥深さを示すものとして印象的でした。

なお、番組は、ラジオ（76.3 MHz）以外、下記の方法で聴くことができます。（地域的な制限はありません）

①「JCBA インターネットサイマルラジオ」のサイト

エフエム甲府を選択すると聴くことができます。iPhone や iPad、Android などの各種端末にも対応。特別なアプリケーションがなくても大丈夫です。

②テレビ ※日本ネットワークサービスに加入されているご家庭限定

NNS11ch のデータ放送でラジオを聴くことができます。

テレビのリモコンの 11ch を選び、d ボタン（データ連動）押します。

TV 画面左側にバナーが出ます。

↓

「ラジオを聴く」を選び、決定ボタンを押します。

↓

12ch の道路ライブカメラに TV 画面が切り替わります。

↓

TV 画面左側にラジオ局のバナーが出ます。

↓

リモコンの▼で「FM KOFU 76.3MHz」を選び、決定ボタンを押します。

以上 2026 年 6 月 18 日(木)エフエム甲府「THE！カオリン！」出演を報告します。